



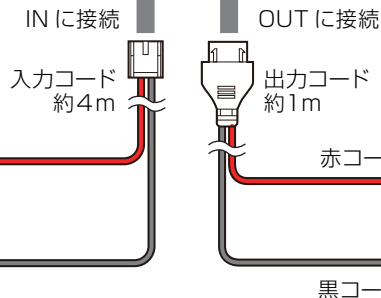
誤った取り付け、取り扱いによる車両や車載機器などの事故や故障、損害などが発生しても弊社は一切の責任を負いません。

OP-MB4000 (別売品) での接続方法

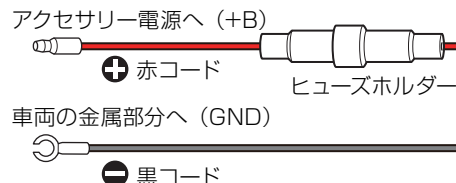
OP-MB4000 (別売品)

工場出荷時はカバー内の電源コネクタを外してあります。ご使用前に必ず電源コネクタを接続してください。

OP-MB4000 本体



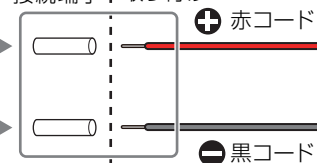
入力コードの赤コードは、必ずエンジンキーと連動して ON/OFF する車両のアクセサリ電源に接続してください。



DRY-ST7100d

市販品
接続端子

あらかじめ
取り付け

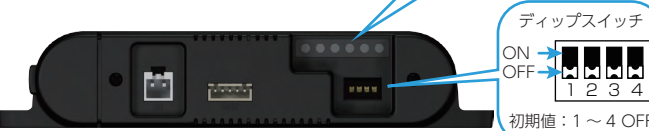
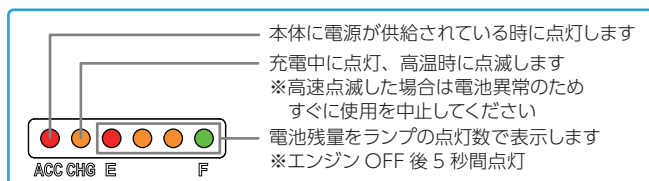


5V コンバーター付
電源直結コード
約 4m

DC ジャック
に接続



OP-MB4000 の設定について



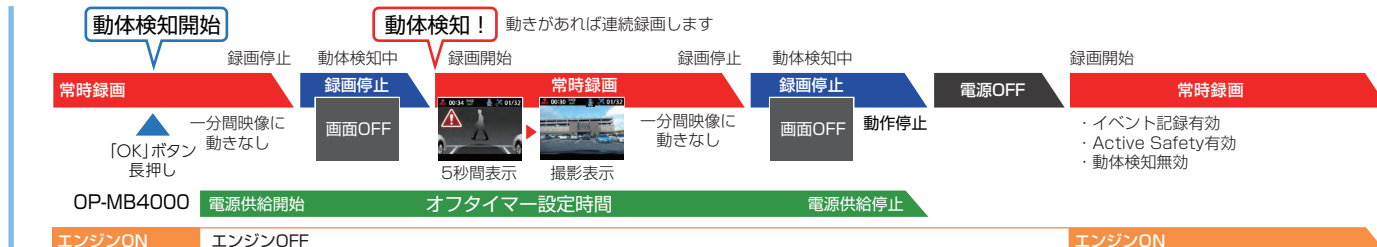
■ オフタイマー設定

エンジン OFF 後、本体内蔵電池から電源供給する時間を、ディップスイッチで設定 (オフタイマー設定) します。お買い上げ時 (工場出荷時) のままでは使用できません。エンジン OFF 時に設定を行ってください。エンジン ON すると設定が反映されます。



※ディップスイッチの ON/OFF は、先の
細いつまようじなどで行ってください。
※タイマー設定に関係なく、本体内蔵電池
が少なくなった場合には本体内蔵電池
からの電源供給を自動的に停止します。
※3 ヶ月以上使用しない場合は、カバー内
の電源コネクタを抜いてください。

■ 動体検知機能のイメージ



動体検知機能を設定する

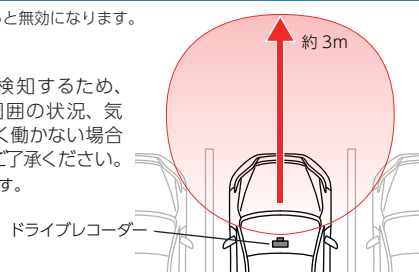
動体検知機能は、映像の変化から動体を検知し動きがあった場合に常時録画を開始します。

作動中は、各ボタン操作を行うことはできません。また、イベント記録や Active Safety 機能は行いませんのであらかじめご了承ください。

※動体検知機能は電源 OFF すると無効になります。

■ 検出範囲

映像の変化から動体を検知するため、検出範囲内であっても周囲の状況、気象条件等によって、うまく動かない場合があります。あらかじめご了承ください。
※右図は、おおよその範囲です。



動体検知機能の開始

常時録画中に「OK」ボタンを 3 秒以上長押しする。約 5 秒間右の画面を表示し、動体検知機能を ON します。作動中は動体検知アイコンが常に表示されます。

※常時録画中にのみ動体検知機能は ON できます。録画停止中、イベント記録中は「OK」ボタンを長押ししても動体検知機能は ON できません。
※1 分間映像に動きがなかった場合、自動で画面と電源ランプが OFF になり、常時録画を停止します。動作を検知した場合、または各ボタンを押すと画面が表示され常時録画を開始します。



動体検知機能の停止

常時録画中に「OK」ボタンを 3 秒以上長押しすると、動体検知アイコンが消灯し動体検知機能が OFF になります。

※画面表示中のみ動体検知機能は OFF できます。画面 OFF 中は各ボタンを押して画面を表示させてから「OK」ボタンを 3 秒以上長押ししてください。

カメラ一体型ドライブレコーダー DRY-ST7100d

! 誤った取り付け、取り扱いによる車両や車載機器などの事故や故障、損害などが発生しても弊社は一切の責任を負いません。

Yupiteru

OP-VMU01 (別売品) での接続方法

OP-VMU01 (別売品)

● 入力コードの黄コードは、必ず車両のエンジン ON/OFF に関係なく、常にバッテリーから電源が供給される電源回路に接続し、入力コードの赤コードは必ずエンジンキーと連動して ON/OFF する車両のアクセサリ電源に接続してください。

バッテリー電源へ (+B)

⊕ 黄コード

ヒューズホルダー

アクセサリ電源へ (ACC)

⊕ 赤コード

ヒューズホルダー

車両の金属部分へ (GND)

⊖ 黒コード

電源スイッチ

ON
OFF

入力コード
約2m

出力コード
約1m

赤コード ⊕

接続機器へ

黒コード ⊖

DRY-ST7100d

5V コンバーター付
電源直結コード
約4m

DC ジャック
に接続

市販品
接続端子

あらかじめ
取り付け

⊕ 赤コード

⊖ 黒コード

ヒューズホルダー

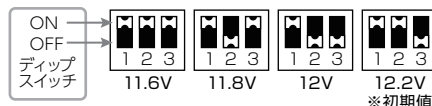
OP-VMU01 の設定について

設定にはエンジン OFF 後、車両のバッテリーが設定したバッテリー電圧以下になると、車両のバッテリーから電源供給を停止する検出電圧設定と、エンジン OFF 後、設定した時間になると車両のバッテリーから電源供給を停止するオフタイマー設定があります。

※本機を使用する場合は、電源スイッチを「ON」にしてください。
※ディップスイッチのON/OFFは、先の細いつまようじなどで行ってください。
※④⑧は使用しません。初期値(ON)のまま変更しないでください。

■ 検出電圧設定(①～③使用)

12V車



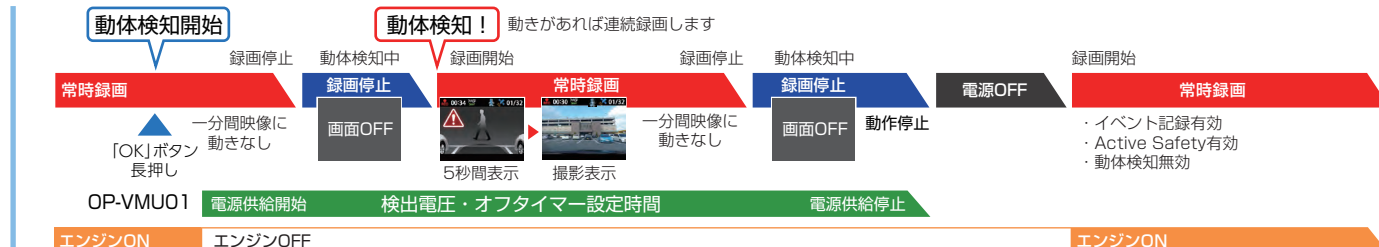
※ 検出電圧の設定値は、使用環境や車両の状態 (バッテリーの状態を含む) により ±5% 程度誤差が生じる場合があります。目安としてご使用ください。

■ オフタイマー設定(⑤～⑦使用)



※オフタイマー設定に関係なく、検出電圧設定以下になった場合は車両のバッテリーから電源供給を停止します。

■ 動体検知機能のイメージ



動体検知機能を設定する

動体検知機能は、映像の変化から動体を検知し動きがあった場合に常時録画を開始します。

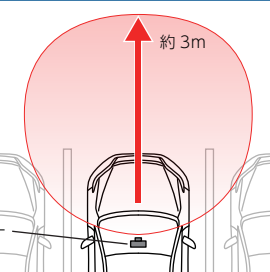
作動中は、各ボタン操作を行うことはできません。また、イベント記録や Active Safety 機能は行いませんのであらかじめご了承ください。

※動体検知機能は電源 OFF すると無効になります。

■ 検出範囲

映像の変化から動体を検知するため、検出範囲内であっても周囲の状況、気象条件等によって、うまく動かない場合があります。あらかじめご了承ください。
※右図は、おおよその範囲です。

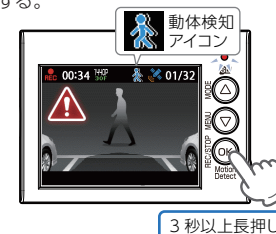
ドライブレコーダー



動体検知機能の開始

常時録画中に「OK」ボタンを 3 秒以上長押しする。約 5 秒間右の画面を表示し、動体検知機能を ON します。作動中は動体検知アイコンが常に表示されます。

※常時録画中にのみ動体検知機能は ON できます。録画停止中、イベント記録中は「OK」ボタンを長押ししても動体検知機能は ON できません。
※1 分間映像に動きがなかった場合、自動で画面と電源ランプが OFF になり、常時録画を停止します。動作を検知した場合、または各ボタンを押すと画面が表示され常時録画を開始します。



動体検知機能の停止

常時録画中に「OK」ボタンを 3 秒以上長押しすると、動体検知アイコンが消灯し動体検知機能が OFF になります。

※画面表示中のみ動体検知機能は OFF できます。画面 OFF 中は各ボタンを押して画面を表示させてから「OK」ボタンを 3 秒以上長押ししてください。